

2019

vol.29

8.15

Agriculture  
committee

# 甲賀市 農業委員会だより

- 02 輝け未来／「猫ちぐら」でまちの活性化
- 03 みんなといっしょに農作業を体験したよ  
／野生動物の集落環境点検とは
- 04 あなたも農業委員になりませんか  
／「農地利用最適化推進施策に関する意見書」の回答

- 05 8月は「農地の無断転用防止強化月間」です  
／一農家の独り言
- 06 地域で頑張る農業者紹介／編集後記

## 輝け未来



地域のみなさんと  
いっしょにお茶摘みの  
体験をしました

大野小学校

## グリーンティ土山

昭和・平成・令和へと引き継がれる  
全校茶摘みのお手伝い

つちやまちょう おおの  
土山町 大野

# 輝け未来

## Q グリーンティ土山とは

A 農事組合法人グリーンティ土山は、平成2年、大野地区の5軒の農家が集まり、法人形態での経営が始まりました。現在約31ヘクタールの茶園を管理し、年間約140トンを製茶加工し、販売しています。昨年から組合員を増やし、9名の組合員と数名のパートで農業経営に励んでいます。

## Q 苦労や課題は

A 近年、全国的にお茶の消費量が減少し、お茶の単価も下落しています。そんな中、JJA、地元問屋さん、京都の問屋さんと協力しながら、売れる茶作りをして、契約栽培に進んでいかなければいけないと感じています。

また組合員に茶の栽培技術や製造技術も伝えていかなければならないと思っています。



グリーンティ土山

## Q 力を入れていきたい事は

A 昨年に碾茶工場を新設し、経営は碾茶中心となってきました。碾茶の競争も激しく、生き残っていくためには、他産地に進んでいない栽培加工の形態を作り上げていくことが必要だと考えています。また、小売りにも力を入れていきたいと思っています。

## Q 今後は

A 経営をより安定化させ、次世代につながる農業をめざし、耕作放棄地や荒地が少しでも減るようなかたちができるばと考えています。



## 猫ちぐらで

信楽町といえば、信楽焼や朝宮茶が有名ですが、紫香楽宮跡がある雲井自治振興会では、新たな地元産品「猫ちぐら」なるものを生産しています。

猫ちぐらとは、稲わらを編んだ猫用の寝床のことです。「猫のベッド」と呼ばれます。わらは保温性に優れ通気性もよく、オールシーズン、猫が快適に過ごせます。特に遺跡周辺の水田の稲わらは、しなやかで加工しやすく、材料に適しているそうです。

人口減少や営農の後継者などの地域課題もある中、大きな変革にはコストの問題やリスクもあります。そこで、「小さなことを積み重ねて地元が元気になる方法」を考えていた時に「忘れていたわら細工の技術」+「捨てていた稲わら」=「新産物」にするアイデアが生まれました。

40代から80代のメンバーが週

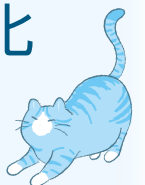


作業の様子

1回、2〜3時間で製作し、ふるさと納税の返礼品にもされています。地元住民のコミュニケーションの場や農業収益のアップにとどまらず、地元を元気に、そして甲賀市を活性化しようと活動されています。

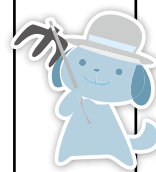
「私の猫ちゃんに最高のベッドを!」と思われる方、お問い合わせは雲井地域市民センター (TEL 0748・833・8531) まで。

## まちの活性化



# みんなといっしょに農作業を体験したよ

市内の小学校、幼稚園、保育園で、さまざまな農作業体験が実施されました。



甲南第二小学校では、地域の高齢者の方々の協力と指導を受け、全校児童一人一本のサツマイモ苗の植付けが行われました。秋には地域の方々を招いてやさしいパーティーをされます。



甲南第二小 サツマイモ



甲南第二小 田植え

また、五年生による田植えも行われました。どろんこになりながらもきれいに植付けられ、「素足は気持ちよかったです」と満足気な様子でした。収穫し

た米は、『ご飯を炊く』という家庭科の実習教材として使用し、おにぎりパーティーをされます。

朝宮小学校全校児童と朝宮保育園児とで、茶摘み体験が行われました。今年は4月の冷害で収穫が遅れましたが、一芯二葉を丁寧ていねいに手摘みされ、自分たちで手揉みをし、紅茶に。初めての作業に「お茶の葉のいいかおりがする」との声が聞こえました。残った茶葉もPTAの協力きょうりょで、全部で28kgを収穫されました。後日、老人クラブの方々を招いて収穫祭を行い、みんなで新茶の味を楽しみながら交流されたようようです。



朝宮小・朝宮保 茶摘み

## 野生動物の集落環境点検とは

出没原因などの、地域の実情に応じた対策を選択・実施するために、その課題を整理します。

### 点検から対策の例

- ①点検前の打ち合わせ
  - ・集落の点検ルート
  - ・加害動物と行動状況
  - ・加害の状況
  - ・集落環境の状況等
- ↓
- ②点検の実施  
けものみち 農地一筆ごとの情報や獣道を記録
- ↓
- ③被害マップの作成  
地図上に点検情報と防止対策の記入
- ↓
- ④被害防止対策の決定
- ↓
- ⑤対策の実施
- ↓
- ⑥実施効果の確認
- ↓
- ⑦維持管理体制の整備



NPO森のライフスタイル研究所

集落環境点検を実施した集落は、課題を克服するために、次の補助制度を活用できます。

- 獣害に強い里づくり事業 (上限300,000円) 1回限り
- 緩衝帯整備事業 (上限700,000円) 1回限り

問い合わせ先 林業振興課獣害対策室 Tel.0748-69-2194

# あなたも農業委員になりませんか

甲賀市農業委員会は、現在19名の農業委員がいます。  
今回、女性農業委員の葛原準子さんくわはらのりこさんにお話を伺いました。

## いつものわたし

今年5月、イタリアのフィレンツェで開催されたアルティジャナート・エ・パラッツオ(宮殿での職人市)に出展してきました。この職人市は、職人の技術を継承していくことを目的に25年前に始まりました。ルネッサンス時代から続く、コルシーニ家で開催される世界的に有名なイベントです。高度な技術を持つ職人が集まる市に参加できるという幸運なチャンスをいただきました。

今回、ミケランジェロが使ったという伝統的な岩絵の具を焼き物ゆめやくに釉薬として施し、信楽焼のアクセサリーとして出展してきました。

イタリアで評価を得たのは美しいブルーと土の軽さでした。アクセサリーを作り始めた頃から、土を軽くし、土と釉薬の相性を研究してきた事が認められました。

海外での展示販売という大きなチャレンジでしたが、この経験を今後の作品づくりに活かしていきたいと思っています。

## 農業委員としてのわたし

農業者ではない中立の立場として農業委員をしてから約2年が経ちました。何の知識もない中、私に何ができるのかを模索しながらの日々が続いています。

今、大きな問題は人口減少と後継者不足です。甲賀市でも10年後には5千人以上、20年後には1万人以上の人口減少との統計が出ています。5年後、10年後の農村はどのような状況になっているのでしょうか。

昨今、IT化が進み、田舎でも仕事ができる時代になりました。都会からの若い移住者を積極的に受け入れる働きかけが必要だと思っています。町の活性化にもなり何より生活の安全面でも大きな力になります。また、新規就農者からの声を継続的に聞き、問題を地域ぐるみで考えていけるような仕組みができればと思います。

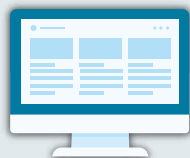
地域に密着した活動をする女性委員を増やしていく必要性が、そこにあると思います。



## 『農地利用最適化推進施策に関する意見書』の回答について

農業施策に対し市長へ提出した10項目の「農地利用最適化推進施策に関する意見書」について、回答がありました。

詳細は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。



### 提出した意見の概要

- ① 人・農地プランの作成支援
- ② 大型機械・土地改良事業への支援
- ③ 農地中間管理事業の活用周知
- ④ 中山間地域の遊休農地対策
- ⑤ 遊休農地の発生防止・解消
- ⑥ 獣害対策
- ⑦ 担い手の育成・新規就農者の支援
- ⑧ 地元農産物のブランド化
- ⑨ 茶業への支援
- ⑩ 事務局の強化

# 8月は 農地の無断転用防止強化月間です!

## 農地の転用には 許可が必要です

農地を住宅や工場等の建物、敷地、資材置場、駐車場、太陽光発電施設、道水路、山林など、農地以外の目的に利用(転用)する場合は、農地法の許可が必要です。

- ・ 農地は無断で転用できません。
- ・ 農地転用には許可が必要です。(農地転用できない場所があります。)
- ・ 一時的に資材置場や砂利採取場等に利用する場合も許可が必要です。
- ・ 市街化区域内の農地転用の場合は、あらかじめ農業委員会に届出を行えば許可は不要です。

許可を受けないで転用した場合は、農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復等の命令がされる場合があります。また、違反転用を行うと罰則も適用されます。農業者をはじめ、開発などに携わる方も農地転用許可制度を理解して、法令遵守の徹底をお願いします。

- 農地転用の許可基準や手続き方法は、農業委員会にご相談ください。
- 優良な農地を守るため、違反転用を見つけた場合は農業委員会へご連絡ください。

問い合わせ先：農業委員会事務局 農地係 TEL 0748-69-2263

### 一農家の 独り言

今、経済の関心事は米中貿易摩擦と米国のTPP離脱に伴う日米貿易交渉の行方であろうか。日本経済は貿易で成り立っているが、農産物が自動車の犠牲になっては農業者に立つ瀬がない。しかし、国民の理解はいかほどか。安い農産物の流入を歓迎するかもしれない。

元来、コメは農業と言わず日本の基幹産業と言っても過言でなかった。また主食としてだけでなく、水田は自然環境と国土の保全に大きな役割を果たしてきた。しかし、食生活の変化により、特に近年は人口減少などでコメの消費量は減少の一途である。国民の関心も薄れてきているように思う。

ところで、先日の新聞が農地集積の進捗の鈍化を報じていた。農林水産省が公表した統計から、18年度末時点で担い手農業者(企業)に集積されたのは全国の耕地面積の56・2%で、前年度末に比べ1・0%しか上昇せず、政府が目標とする、23年度の集積率80%の達成は難しい状況としている。大規模経営に適した地域では集積は進んだが、それが困難な中山間地域などでは今後も集積が厳しいと考えられる。規模拡大が難しく、後継者不足に悩む中小規模の兼業農家の存続は市場経済と別次元で、地域社会の存続と自然環境、国土保全の観点から論じ、国民的理解を得て抜本的な政策が講じられなければならないと思う。一コメ生産者の憂鬱である。(K)

# がんばり地域で頑張る農業者紹介

水口町山 にしもと西本 まこと誠さん

几帳面に整理された最新設備のハウスでトマトの収穫作業でお忙しいところを伺い、地域に根ざした農業への思いをお話しいただきました。



**Q** 農業を始められたきっかけは

**A** 24年間日本家屋の大工をしていましたが、在来工法への需要も減少傾向となってきましたので、全く違う分野のことをしてみたいと思い、2年前の夏、44歳からこの仕事を始めました。春はトマト、夏はキュウリを収穫し、他にトウモロコシや枝豆なども栽培しています。

**Q** 栽培技術はどのように習得されましたか

**A** 県の農業大学の野菜コースで学習しました。また就農してからは水口施設園芸部会に加入し、先輩から貴重な情報をいただき助かっています。

**Q** 困ったことはありませんか

**A** 物を作ることは大工の仕事とも共通しているのですが、苦労とは感じませんが、繁忙時の人手の確保が大変です。

**Q** よかったことは

**A** お客さんが「おいしかった」と言われて、また買ってきてくださることや、「トマト嫌い的小朋友さんが私のトマトを食べた」との話を聞かせていただくことなどがやりがいを感じる時です。

**Q** 将来の夢は

**A** 「このハウスに来たらおいしいものがある」とみなさんに言われたい。どれを買うのか迷われた方に選んでもらえるような良質の野菜づくりをめざします。

国が支える。安心が大きくなる

**担い手 積立年金** (登録)

**農業者年金**

安心して豊かな老後のため、**農業者年金に加入しましょう!!**

旧年金の経営移譲年金を受給されている方で、後継者に委譲した農地を転用される場合、年金が減額されることがありますので、事前に農業委員会事務局までご相談ください。

**農業者年金加入条件** 農業者年金は、次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

- 60歳未満の方 ●年間60日以上農業に従事(配偶者・後継者も可) ●国民年金第1号被保険者

お問い合わせは…

甲賀市農業委員会事務局 TEL 69-2262

JAこうか営農企画課 TEL 62-0720

**全国農業新聞**

- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 1ヶ月 700円
- 申込 農業委員会事務局 または地区農業委員へ

**編集後記** 農地パトロールでドローンが活躍しているとの報道がありました。農地の利用状況の把握は、山間部では大きな課題となっています。農業にも先端技術の導入が進んでいますが、人との関わりがなければ成立しません。人と農地の良好な関係をめざして農業委員会は活動しています。(Y)